

第 28 回 雨に濡れても

日本にやって来る中国人観光客の楽しみは、ずばりショッピングである。歴史の古い中国から法隆寺や鎌倉の名刹見物だけを楽しみに来る人は、歴史学者でなければ変人であろう。最近は大高元安の関係で、観光客の財布の紐は固めのようなのだが、日本ではデパート、専門店、ディスカウントストア、コンビニ等ありとあらゆる販売店が軒を連ね、品数も多い。その中国人たちが、日本の店先で首をかしげるのは、雨傘の売り場が異常に多いことだといふ。そういわれると、日本で傘はどこでも売っている。コンビニ、キヨスク、薬局、100 円ショップも含め、100 円のビニール傘から数万円のマラッカ傘まで種類も豊富にある。

先月太倉市（江蘇省）から出張で東京にやって来た友人の陳なにがし君と八丁堀の寿司屋で一盞傾けた。カウンターに座り、わいわい燕語しつつ夜を更かしたが、そのとき彼がタコをつまみながら、何気なしに呟いた。

「日本人ってホントに雨傘が好きですねえ」

別に好きではないが、雨が降ってくれば、弊衣破帽でも濡れたくないから傘を差すだろう」

「でも日本人は小雨や霧雨でも几帳面に傘を差すじゃないですか。中国人は大雨でも来ない限り傘は差しません」

「そうか。雨傘が好きなのは寧ろ貴国の方だと思っていた。貴国の強兵たちは唐傘を背負って戦に臨むと聞いたことがあるけど」

「イヤミですか。それは昔の話です！」

「そうか、それは失敬した。さあ、もう一献」

制服を着た軍人は雨傘を差すことが服務規程で禁じられている。これは世界の常識であり、理由はいうまでもないだろう。だからトレンチコートやヘルメットがあるのである。それはさておいて、外国人は多少の雨なら濡れても平気のようだ。ハリウッド映画でも、雨中のシーンは多いが、雨傘を差すシーンは必ずしも多くはない。ハンフリー・ボガードとイングリッド・バーグマンが共演した名画「カサブランカ」にも雨傘は登場しない。カサブランカは砂漠の街だから雨は少ないとしても、劇中パリの回想シーンでも、ボギーは傘を差さず、駅頭でトレンチコートをずぶぬれにしながら、待ち人来たらずで泣きべそをかいていた。側に付き添う黒人サムも傘を持たず雨に濡れていた。男の世界だけではない。「ティファニーで朝食を」のラストシーンでも、オードリー・ヘップバーンはコートのままで街に飛び出したから、猫を探してぬれぬずみになったのである。

映画と現実の生活は違うが、外国人からみれば、霧雨でも律儀に傘を差す日本人は几帳面な性格と

映るようだ。今回の新型インフルエンザ騒動でもそうだ。海外の街角でマスクを被る日本人たちが現地の人から好奇の目で見られていた。6年前のSARS(新型肺炎=重症急性呼吸器症候群)騒動の時、筆者は上海をベースに、急用で香港・広州・北京等を飛び回っていた。それまで患者数を誤魔化してきた北京市政府が、とうとう隠しきれなくなって「北京の患者数は30名ではなく、実は300名でした」と白状した時、そのテレビニュースを北京の中華料理店で聞く羽目になった。今さら手遅れだと居直って、律儀に二次会にも参加したが、あの大騒ぎの時ですら、中国人は地下鉄やバス等の密室を除けばマスクを被る人は多くなかったと覚えている。それでも時期がくれば危機は去る。全中国のSARS感染者は気温が上がり出した5月中旬以降、劇的に減少した。

他国の人が好奇の目で日本を見ようが、そんなの関係ないのであって、疫病の予防対策は重要である。街中や地下鉄などの車内でのマスク着用は大切なことだと思う。うがいや手洗い励行も然りである。

ただ社内で社員がマスクを着用するのは極力控えて欲しいものだ。病気であれば職場防衛のために勇気をもって会社を休んで欲しいし、社内で誰かにバイキンを移されたくないからマスクを着用するのであれば、職場での連帯や信頼感とは何だろうと考え込まざるを得ない。(了)

平成 21 年 7 月 7 日

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2075% (税込み) (約定代金が 260,869 円以下の場合、3,150 円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集、売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20% (税込み) (約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3